

みんなの町議会



まごころ込めて作る 大好評のレトルト食品

新体制でスタート!!	2
一般質問	5
こんなことが決まったよ	9

スタート!!

12月定例会

12月定例会は、12月7日に開会、14日に閉会しました。

令和4年度一般会計と特別会計の補正予算を含め、46議案を慎重審議し、すべて原案通り可決しました。



議会運営委員会

【委員長】小川 清治

【副委員長】久保田龍泉

【委員】藤田 晃己 木野山孝志 横山 素子



議会広報常任委員会

【委員長】小川 善久

【副委員長】柏床 由夫

【委員】橋本 輝久 寄定 秀幸 久保田龍泉



新年のご挨拶

神石高原町議会

議長 橋本 輝久



新年あけまして

おめでとうございます

町民の皆様におかれましては、健やかに令和5年の新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素は、議会に對しましてご理解とご協力を賜り衷心よりお礼申し上げます。

議員任期は、2年が過ぎ折り返しの3年目を迎えました。

町民皆様の代表として、自覚と責任を持ち積極的に行動し取り組んで参ります。

今後とも議会に對しまして、ご意見などお寄せいただくなど、ご指導

ご鞭撻をお願い申し上げます。本年は、自由に行動ができ賑わいの絶えない町となるよう願うとともに、町民皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



議会運営委員会と各常任委員会

新体制で



産業建設常任委員会

【委員長】 久保田龍泉
【副委員長】 柏床 由夫
【委員】 寄定 秀幸 小川 清治 小川 善久



総務文教常任委員会

【委員長】 横山 素子
【副委員長】 藤田 晃己
【委員】 橋本 輝久 木野山孝志 林 憲志

常任委員会報告

産業建設常任委員会



建設中の加工施設

ジビエ肉などとしての活用

有害鳥獣捕獲後、ジビエとしての活用について、福山市新市町戸手の備後ジビエ製作所の、加工・販売などの状況や本町へ整備する施設などの視察・調査をしました。

農家が安心して農作物を生産するために鳥獣被害対策実施隊が積極的に捕獲する機運が高まるよう、捕獲奨励金についての検討が必要と思われる。

総務文教常任委員会

ICTを活用した遠隔合同授業

豊松小学校での情報機器の活用を視察・調査しました。

小規模学級の課題解決のため、油木小学校と集合学習を行ってきたが、移動時間の課題もありました。集合学習は、インターネットを活用し、両校の教室内や生徒が考えたことを付箋のように電子黒板に貼り付ける工夫で、違和感なく授業を受けていました。今後より広い活用が見込めると期待します。



オンライン授業中の豊松小学校児童

ふるさと応援寄附金と高騰する光熱費対策

一般会計

補正予算 **6億1071万円** 補正後予算 **127億4481万円**
(四捨五入)

主な補正事業

協働のまちづくり支援事業 NPO法人への補助金(ふるさと応援寄附金)	【補正額】	4億1850万円
ふるさと納税事務経費	【補正額】	2970万円
旧三和民俗資料館解体工事費	【補正額】	2145万円
燃料価格高騰対策支援事業	【補正額】	2062万円
町立施設光熱水費	【補正額】	4665万円

子育て応援課長
 国は令和5年1月から想定している。本町も、該当者の人数把握など現在準備を進めている。

柏床議員
 母子保健事業・出産育児伴走型支援事業の予算執行時期は。

母子保健事業

総務課長
 地元の温泉組合や民間活力を導入し地域活性化拠点として整備予定。

久保田議員
 旧三和民俗資料館(旧井関小学校)の解体工事費が計上してあるが跡地の活用は。

旧井関小学校の解体



旧三和民俗資料館(旧井関小学校)

林議員
 酪農会社の経営について稼働予定などを確認し交付するのか。

畜産振興施設整備事業

産業課長
 この酪農会社との情報交換を随時している。最終的には1500頭規模の酪農経営になる予定である。

補正予算質疑

一般質問



問 不祥事による
職員の処分は

久保田 龍泉 議員

答 免職処分にした

外の職員の検収や写真管理を導入する。10月末、不祥事再発防止委員会を立上げた。

農業振興対策

問 農業振興協議会での協議結果は。

答 町長 担い手確保にむけ人材交流・求人募集サイトを立上げ、運用へ向け準備をしている。

農業公社は今以上の組織拡大、作業受託は困難な状況であるが、役員を中心に方向性の議論をお願いしている。

子育て支援の充実

問 物価高騰により政府給付金を支給しているが、住民税非課税世帯である。対象から外れる世帯に給付金の支給は出来ないか。

答 町長 課税世帯に支給するよりも、子ども

もの将来につながる支援を考えたい。

問 給食費の高騰分を補助したが、新年度の対応は。

答 町長 食材高騰の状況をみてこれから検討する。

神龍湖の橋梁整備

問 神龍湖上の3つのトラス橋を塗装修繕すべきでは。

答 町長 遊歩道の桜橋は令和5年度秋以降の塗装修繕を予定している。

広島県の計画には、紅葉橋の修繕予定は現在ない。



帝釈峡神龍湖にかかる櫻橋

問 町発注公共工事の進捗状況は

小川 清治 議員

答 工事全体の58%である



引き続き請負業者に対する工程管理を徹底し、工期完了に努める。

問 井関地区第2定住団地整備事業開始に向けての取り組み状況は。

答 町長 上半期では、民間事業者との意見交換で当該事業に関心を持たれた企業との個別ヒアリングをはじめ、町内及び近隣の住宅ニーズの情勢について地元宅建業者との個別意見交換を実施した。

下半期では、同様の事業を進める自治体への先進事例調査及び子育て世帯の住環境に関するアンケート調査を実施した。

調査結果をもとに、事業の方向性を内部で協議、官民連携による子育て世帯に特化した住宅団地の整備について一定の確認をした。

11月に民間企業との2回目の意見交換を行ない、様々な提案や助言をいただき、事業への参画意向

を引き続き請負業者に対する工程管理を徹底し、工期完了に努める。

を把握した。

令和5年度には、官民連携による※PFIの導入可能性調査を実施したいと考えている。

これにより従来型公共工事整備との比較検討を行ない整備手法を決定していく。

※PFIとは
民間資金の活用による公共施設等の整備・運営



井関地区第2定住団地予定地



問 有害鳥獣対策の今後の方針は
木野山 孝志 議員

答 止め刺しの負担軽減策を検討

数の多いイノシシなどの処理負担が課題だ。

問 有害鳥獣の捕獲方法や捕獲後の処理は。

答 町長 「銃器」、「罠いわな」、「箱わな」、「くくりわな」により捕獲されている。「箱わな」の捕獲量が最も多い。埋設処理が多く、三和地区の一部ではジビエ肉の加工が行われている。

問 継続課題となっている食品など有効利用における取り組みと課題は。

答 町長 本町において民間のジビエ加工処理業者が開業準備中だ。施設搬入や業者引き取りで処理負担の軽減を図りたい。

問 命を無駄にしない有効的な活用として期待している。

答 町長 現在の捕獲隊人数は151名、第1・2種免許保持者46名、わな免許保持者139名で編成している。隊員の高齢化と捕獲頭

問 令和5年度以降の具体的な取り組み方針は。

答 町長 捕獲後の処理負担軽減のため、民間事業者による「ジビエ加工処理施設」の経営安定のための支援、捕獲個体の確保・搬入促進のための働きかけ、国の報奨金を活用した捕獲活動の活性化を図る。

問 基本的な捕獲活動とともに、サルやシカ対策も含めた「箱わな」、「罠いわな」の導入を進める。新たな取り組みとして、捕獲後の「止め刺し」負担の軽減を図る方策を検討する。

答 町長 庁内での効果を検証・外部委員による評価を実施した。課題は、人口減少への歯止めは大きな成果が出ているとはいえないこと、コロナ禍の影響やKPI（重要業績指標）の設定の妥当性などが挙げられる。こうした課題や評価を踏まえ、次期総合戦略策定に取り組む。



捕獲したアナグマ



問 どう取り組む 地方創生総合戦略
寄定 秀幸 議員

答 コロナ禍の経験活かし 次期策定

問 新たな総合戦略策定への取り組みは。

答 町長 計画策定のポイントには、第1に、アフターコロナ、ウィズコロナである。コロナの時代となり、産業・教育・観光など、多くの分野で人と人のかかわり方の激変やデジタル化の進展など、社会は大きく変容した。

問 こうした時代の人口減少問題にどう向き合っていくのか、コロナ禍で模索しながら取り組んできた経験を活かし、住民の皆さんと考えていきたい。

答 町長 第2に、関係人口という観点である。関係人口とは、移住・定住人口や観光交流ではなく、個人や企業を問わず、地域外の方が特定の地域や人と継続的に多様に関わるものである。

問 急速な人口減少を出来るだけ緩やかにしていく、産業振興や事業・文化の継承といった面で、人材の確保・町の活性化、協働の深化を進めるという点で関係人口が重要だ。

答 町長 第3に、「まち・ひと・しごと」の創生に向け、データの根拠に裏付けられた実効性ある戦略を探っていきたい。

令和5年度から、住民や民間事業者を含む関係者との対話や意見交換、提言の場を設け総合戦略のデザインを描いていきたい。

※その他の質問

- ・ドローン活用事業
- ・環境に配慮したライフスタイル



荷物を運搬するドローン



問 町営バスの
運賃改正は
柏床 由夫 議員

答 令和5年4月から一律
300円を500円に改正

問 令和5年度に料金改定を行うのか。

答 町長 現在、神石油木線、油木豊松線の2路線を運行。ここ数年、利用者数の減少に伴い収益率の低下が続いて、県補助金が受けられず、町の財政負担が増加している。

こうした状況を踏まえ、来年4月1日から、利用料金を現行1乗車300円から500円に改正を予定している。

問 町営バスの大半は高校生が通学に使用している。定期代が年間、8月を除く11カ月で計算した場合6万3300円の保護者の負担増となるが、通学支援の考えはあるのか。

答 町長 値上げもやむを得ないと考えている。高校生の利用については、来年度は実質据置を予定している。その先は負担方法も含めて検討したい。

問 町営バスの大半は高校生が通学に使用している。定期代が年間、8月を除く11カ月で計算した場合6万3300円の保護者の負担増となるが、通学支援の考えはあるのか。

答 町長 値上げもやむを得ないと考えている。高校生の利用については、来年度は実質据置を予定している。その先は負担方法も含めて検討したい。

ふれあいタクシー

問 ふれあいタクシーの利用者から利用料の値下げ要望があるが町の考え方は。

答 町長 利用状況については、令和元年度と比較すると、ここ2年は、約2〜3割減少している。

令和5年、県内のタクシー運賃の引き上げの情報もあり、料金の見直し



町営バス 神石油木線

買い物支援

は行わず、当面は現状を維持したい。

問 買い物支援について、町の基本的考え方は。

答 町長 包括協定を結ぶ事業者との連携や地域での取組みなど、買い物支援についてどうあるべきか考えたい。

問 油木高校の土曜の
通学支援ができないか
小川 善久 議員

答 現段階では課題が多く
困難だ



問 公営塾「はやぶさ塾」の実施状況は。

答 町長 毎週、月・金曜日放課後開講している。本年度の塾生は20人で、一人ひとり個別に複数の教科を塾講師が指導している。

問 「神ゼミ」の実施状況と目的は。

答 町長 教科学習を指導する塾とは異なり、生徒たちが「なりたいたい」「やりたい」自分にな

ることを目標に、自己実現を目指す場所である。成果は、油木高校へ進学して良かったなど、保護者・生徒の満足度が非常に高い点や、県教委が示す統廃合指数「地元率50%」は大幅に上まわる成果となっている。

問 土曜日の課外活動に通学支援として平日路線バスで通う生徒に対し、ふれあいバスやスクールバスの運行は出来ないか。

答 町長 路線バス利用の低い状況を考えるのと、町営バスの運行は困難だ。

スクールバスの運行は、必要経費や他の町営バスとの均衡など、課題も多く、現段階では難しい。

こばたけ保育所建設は

問 入札不調があった、こばたけ保育所建設は、予算を抑え早期完成



造成が完成した保育所建設地

すべきである。進捗状況は。

答 町長 再入札の予定は、令和4年12月13日に公告、令和5年1月25日まで設計図書の見直しを2回受け、入札は令和5年1月26日から27日。工期は、令和6年3月15日の予定である。早期完成に向け柔軟に対応する。

問 落札後の資材高騰への対応は。

答 副町長 工期内に完結できる業者が入札するので、その契約金額で進める。



問 職員の綱紀粛正は

林 憲志 議員

答 服務規律を徹底する

問 綱紀粛正・再発防止策は。

答 町長 7月末に全職員に研修会を開催し、法令順守の徹底を行い、幹部職員に服務規律の徹底を指示した。

再発防止策は、物品購入は、口頭発注の禁止を徹底するとともに、納品時における検収方法の見直しを行っている。

また、不祥事再発防止委員会を設置し、多角的な観点から再発防止に向

けた検討を行う。

ひとり世帯への支援

問 ひとり世帯へ特化した支援は。

答 町長 貧困に関する町単独の補助制度は現在の。

しかし、ひとり親世帯や生活に困窮されている方を対象に、賞味期限に近いが品質に問題なくとも通常の販売が困難な食品・食材を活用するフードバンク事業を行い、困窮世帯を支援する事業を行っている。

※非認知能力を伸ばす教育

問 読書力が非認知能力を高めると聞くが、本町でも教育に盛り込むべきでは。

答 町長 読書は、子供たちが言葉を学び、表現力を高め、創作力を豊かなものにし、人生を

より深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできない。本町の、教育行政施策としている「未来を拓く人と文化の創造」をめざして、「神石高原町子ども読書活動推進計画」を策定し取り組んでいる。

※非認知能力とは
学力テストでは判断できない能力。主に意欲、自信、忍耐、自立、自制、協調、共感などの私たちの心の部分である能力で社会活動を円滑に進める力の一つにもなる。



シルトピア図書館

空欄に適切な言葉を
入れてください

第55回 **議会クイズ**
GIKAI QUIZ

- ① ○○○でスタート!!
- ② ○○する光熱費対策
- ③ 町営バスの運○○○は

ヒント 議会広報をよく読んでね!

●応募方法

ハガキに「答え・住所・氏名(ふりがな)・年齢」議会への要望・ご意見なども記入してください。(メールFAX可)
正解者多数の場合は厳正な抽選により、1人の方に5000円分のこうげん通貨券をお送りいたします。
応募は、1人・1通に限らせていただきます。

●あて先

〒720-1522 神石高原町小畠1701番地
神石高原町議会事務局「第55回議会クイズ係宛」

●FAX 85-4201

●メールアドレス jk-gikai@town.jinsekikogen.hiroshima.jp

- 締め切り ・はがき 令和5年2月10日(金)消印有効
- ・メール 令和5年2月10日(金)17時締切

●個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送および『まちの声』などの目的以外には利用いたしません。



クイズの答え

- ① 令和3年度認定
一般会計 **146** 億1798万円
- ② **サニタリー** ボックス設置
- ③ **化石** から学ぶ体験教室

第54回
議会クイズ当選者

三和地区 **橋迫 芳隆** さん

おめでとうございます!



こんなことが決まったよ

主な条例の一部改正

人事案件

広島県水道広域連合企業団議会議員の選出
選出議員：寄定 秀幸

全会一致

条例の一部改正

神石高原町職員の定年等に関する
条例の一部を改正する条例

【理由】

職員の定年年齢を60歳から65歳まで延長するにあたり令和13年度まで2か年度に1歳ずつ段階的に引き上げるための関係条例の改正

全会一致

神石高原町町営バス料金条例の一部を
改正する条例

【理由】

利用者の減少に伴い低下している収益率を、県補助金の交付要件（収益率15%以上）になるよう、民間路線バス料金や運行距離などを考慮し1乗車300円から500円に改める

賛成多数

工事請負契約の変更

工 事 名：放課後児童クラブ施設改修整備事業
請負金額：57,090,000円から61,481,200円へ変更
請 負 者：宮田建設株式会社
工 期：至令和5年1月21日
変更理由：壁面クラック対策、
照明・フェンスの取替えの追加

全会一致

工 事 名：町道天田線 天田橋 橋梁補修工事
請負金額：49,500,000円から68,374,900円へ変更
請 負 者：横山建設株式会社
工 期：至令和5年3月31日
変更理由：新技術工法での補修工事を複数年
の工事から単年工事としたため

全会一致

財産の取得

物 品 名：町立病院 内視鏡システム一式
取得価格：25,190,000円
相 手 方：株式会社ミヤノメディックス
納 期：令和5年3月24日
理 由：耐用年数を経過したための更新

全会一致

議員賛否表（賛否の分かれた議案のみ）

○=賛成 ×=反対 欠=欠席

議 案 名	寄定 秀幸	藤田 晃己	木野山 孝志	小川 清治	久保田 龍泉	横山 素子	林 憲志	小川 善久	柏床 由夫	橋本 輝久
神石高原町町営バス料金条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—

議長は採決に加わらない

まちの声

議会クイズの解答と共に寄せられた
要望・意見・感想など主なもの

●凍結の時期になります。町道にも凍結防止剤を置いて欲しい。（男性）

●油木百彩館が長く親しまれて来ましたが、閉店となりとても残念でした。

●灯油やガソリンが値下がりすると良いですね。（80代 女性）

●マイナンバーカードを作成しました。（男性）

●昔のように活気ある神石高原町に、みんなで作る。（60代 男性）



三和協働支援センター

つながり広がる、
さんわフリマの輪



さんわフリマは、毎月第3土曜日に雨や寒さを避けてガレージや館内で開催しています。毎回地域の内外から10数店舗の出店があり、生活用品から惣菜、地域のとれたて野菜や果物、お餅や焼き立てパン、玩具やぬいぐるみ、洋服や手作り装飾品など様々な商品が所狭ましと並びます。

来場される方も、小さいお子様連れから近隣の小学生のグループ、ご年配の方まで幅広い参加があります。また、フリマに合わせた平和学習や発表会、食育講演会や鳥獣対策報告会などのイベントも相乗効果で集客につながっています。「売り上げ金より、買う方が多い」という出店者の方や「子どもたちが走り回り、活気を感じる」との声。さらには、定休日の土曜日を今年から第3は営業日にされた地元の商店主さんなど、「フリマの輪」が地域に広がっています。

今年も写真展の開催など、新たなイベント開催を計画しております。ぜひ、みなさんでお楽しみください。



12月フリマの様子



三和中・油木高校生によるXmasコンサート

発行責任者 議長 橋本輝久
住所／広島県神石郡神石高原町小島一七〇一

TEL 0847-189-3340
FAX 0847-185-4201

議会広報常任委員会
委員長 小川 善久
副委員長 柏床 由夫
委員 橋本 輝久
委員 寄定 秀幸
委員 久保田 龍泉

今年は癸卯(みづのと)年ウサギがピョンピョン跳ねる姿から、飛躍の年として期待をもっておられる方も多いのでは。
私達議員は運まかせにすることが出来ない。
着地点がより良い場所になるため更に審議し、改善案が出せるよう気を引き締める決意をした年始めでした。(善)

編集後記

表紙の紹介



(株)帝釈峡スコラで元気に働く皆さん